

公益社団法人 私立大学情報教育協会  
サイバーキャンパスコンソーシアム  
平成 26 年度 第 2 回生物学グループ運営委員会 議事概要

I. 日 時 平成 26 年 6 月 7 日 (土) 10:00~12:00

場 所 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局会議室

II. 出席者 伊藤委員、須田委員、佐野委員 (事務局 井端、森下、平田)

### III. 検討事項

今回は、アクティブ・ラーニング実現に向けた意見交換を行うための対話集会の話題提供などプログラムと運営について具体的に検討した。

#### 1. 開催日と場所

生物学の対話集会は、平成 26 年 8 月 28 日 (木) 13:00~15:00 に金沢工業大学虎ノ門キャンパスにて開催することを確認した。

#### 2. プログラムと運営

前回の委員会で確認した方針をもとに、話題提供の①と②は委員より基礎知識定着のための事前学修(佐野委員)、調査技術の定着と活用方法(須田委員)について紹介いただくことにし、③は伊藤委員からの紹介により、創価大学の木下フローラ聖子氏に協働学習に関する事例を紹介いただくことにした。その他に公募も行うことにし、各話題提供の持ち時間は現段階では1件10分程度とし、公募による話題提供の件数により、最終的にメール上で打ち合わせの上、持ち時間を決定することにした。

##### ① 「専門基礎知識定着のための事前学修の試み」

佐野 元昭 氏 (サイバー・キャンパス・コンソーシアム生物学グループ 運営委員会委員  
金沢工業大学ゲノム生物工学研究所准教授)

##### ② 「調査技術の定着と活用方法」

須田 知樹 氏 (サイバー・キャンパス・コンソーシアム生物学グループ 運営委員会委員  
立正大学地球環境科学部准教授)

##### ③ 「協同学習およびグループレポートの活用と効果」

木下フローラ聖子 氏 (創価大学工学部生命情報工学科教授)

##### ④ 公募による事例を予定

##### ⑤ 公募による事例を予定

その他に、話題提供の後の意見交換は 50 分、課題整理とまとめを 10 分とし、話題提供の司会、意見交換と課題整理まとめの座長を伊藤委員が担当することにした。

#### 3. 今後の予定

話題提供の応募が集まり次第、事務局から委員に内容を送り採否を判断した上で、プログラムに反映させ、プログラムができ次第、各大学へ郵送することを確認した。

次回は委員会を開催せず、打ち合わせはメールで行うこととし、対話集会当日の開始前に話題提供者を交えて打ち合わせを行うことにした。

以上